

つじなが便利



第 324 号

発行日

R5. 9. 1

発行

辻中 医院

編集担当者

佐藤 梨南

○診療時間 眼科 月・水・金 → 午前（9時～12時） & 午後（3時半～6時）
火・木・土 → 午前（9時～12時）

○休診日 眼科 日曜・祝祭日・火、木、土曜日午後

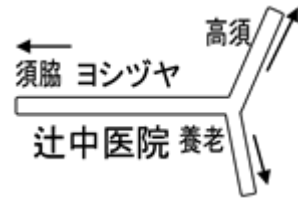
※内科の診療に関しては、受付までお問い合わせ下さい。

○ホームページアドレス <http://www.tsujinaka.jp>

つじなが便利

○Eメールアドレス

tsuji_con@mti.biglobe.ne.jp



新大阪

院長 辻中 正壮

旅の帰り、新大阪から岐阜羽島へ戻る最中に大変なことになってしまい、驚きと失望で嫌になってしまった。新大阪から岐阜羽島まではおよそ一時間の帰途ではあるが、新大阪からの新幹線が静岡駅の大雨に影響で列車が滞ってしまった。さいわい臨時列車で名古屋までの到着で何とか無事に帰ることができたが、とてもたいへんな帰途であった。

そのごに名古屋からは知り合いのタクシーで、地元岐阜羽島への駐車場へ戻ったが、みんなてんでこ舞いをしていた。

ところで、フランスパリでのムーランルージュのショーは5回目であったが、楽しく観賞できた。ショーでは新しい人物ががんばっていたが、いぜんに出ていた人物と一緒に共演で頑張っていた。

その方は20年前から知っていたが、今となってはとても懐かしい。

悠久の歴史にふれて -エジプト旅行記-

エジプトは、日本人なら誰もが憧れる場所ではないだろうか。

ツタンカーメン王の黄金のマスク、ピラミッド、スフィンクス。数々の映画やドラマの舞台となり、その神秘性、雄大さは人々の心を惹きつけてやまない。かく言う私も魅了された一人だ。

小学校低学年でカーター博士のツタンカーメン王墓の発掘記やアガサクリスティーのナイル殺人事件など、エジプト関連の書籍を読み漁り、その当時のほとんどの少女が読んだであろう、マンガ王家の紋章(今も連載中、主人公がエジプトへタイムスリップ、エジプト王と結婚!数々の陰謀を乗り越え、愛を貫く話)にドハマリ、いつか吉村作治先生の考古学教室に入って、エジプトで発掘活動、正規の大発見を!などと夢見ていた。

月日は流れ、夢破れ OL に。でもエジプトへ行きたい気持ちは冷めやらず、とうとう 24 の時、図書館で小学校時代のエジプト好きだった友人と運命の再会、あれよあれよとエジプト旅行を決めた。行くからには、もっと知識を増やさねば!と何十冊もの関連本を読み漁り準備万端、関空より一路カイロへ。

飛行機がカイロに降り立った時のあの、乾いた、でも心を包み込むような温かい空気は今も忘れられない。毎日、全ての遺跡一つ一つが大スペクタクルで、同じツアー10名+ガイドさん(エジプトを学ぶため来ている日本人学生)全員がエジプトに熱がこもっていて、超ハードスケジュールなのに、来る日も来る日もエジプト大論戦。23時ホテル帰宅、4時出発という過酷さも、疲れを感じなかった。

一番すごかったのはカイロ博物館。ツタンカーメンと言えば、あのマスクの

みが有名だが、博物館の2階全てに王墓から発掘された宝物約4500点が展示されていて、どれもこれも精緻なデザインでストーリーがあり、少年王と王妃のドラマ、時代背景に心をはせ浸れる、なんとも贅沢な空間だった。3日いたったくらい良かった。

最終日はハトシェプスト女王葬祭殿。とにかく暑く、道のりは緩やかな昇り坂、友人は買い物で金額をちょろまかされ、怒り心頭ズンズン歩くので、ついていくのが精一杯。到着すると、海外貿易の記録もあり非常に興味深く見学。この日はちょうど雨季に入る前日で、船上ディナー時恵みの雨が降った。

エジプトに酔いしれた一週間が終わり、帰国した4日後、ハトシェプスト女王葬祭殿でテロが発生、60人以上の人が亡くなった。もしかしたら自分も死んでいたかも知れない、エジプトの不安定な政治情勢を目の当たりにした。かつて古代エジプトは豊かで平和だったが、今はもうそうではない。それでも、またいつの日かエジプトの地に降り立ち、悠久の歴史にふれたい。

「ナイルの水を飲んだもの、いつの日かこの地に帰らん」

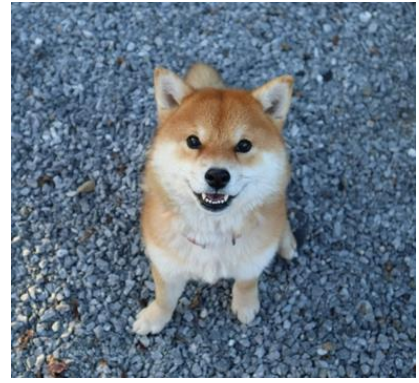
文責:伊藤



『我が家の犬、ムギ』

みなさんこんにちは。9月になり、季節は少しずつ秋を迎えようとしていますね。とは言ってもまだまだ厳しい暑さは続きそうです。気象庁が発表した予報によると、10月まで全国的に気温が高く、厳しい暑さが続くようです。みなさま、熱中症や夏バテにはまだまだ注意をしてお過ごしください。

前置きが長くなりましたが、今日は我が家の愛犬、ムギを紹介します。ムギが我が家に来たのは2020年の3月、日本に第1回目の緊急事態宣言が発令される直前でした。ステイホームのお供として飼い始めた、という訳ではなく、きっかけは近所で農作業具の盗難があった



こと。誰かが家を訪れた時、吠えて知らせてくれたら、と番犬として飼い始めました。それから3年、生まれたての小さな仔犬だったムギは、大きく肉付きの良い、立派な柴犬に成長しました。一般的に、柴犬はコロコロとした体格、こんがり焼けたような色の毛から、別名「食パン」という呼称も持っています。肝心の、番犬としての役割ですが、、微妙なところです。宅配便のお兄さんには吠えず、同居している母には吠えたり。。飼い主が帰宅しても、小屋の中で寝ていたり。。。基本的に他人(他犬)に無関心で、散歩中にすれ違っても興味を示すことすらありません。番犬として飼い始めたことを忘れてしまうほどです。しかし、過去には大蛇が家の前でとぐろを巻いているのを教えてくれたことも。時には役に立つこともあるみたいです。今の季節、ムギもかなり暑さに苦しめられており、ベランダ下の冷たいコンクリート地面の上で仰向けに寝るのが日常になっています。餌も、水分補給のスイカも食べず、時に心配になることもあります。しかし、大好きなわんちゅーるにだけはしっかり食らいつくので、大丈夫でしょう。みなさま、我が家の犬のようにならないよう、再度にはなりますが夏バテ対策はしっかりしていきましょうね。お読みいただきありがとうございました。

-海外旅行-

待ちに待った初めてのグアム旅行。

グアム本土が見えてきて、飛行機からの夜景がすごくきれいです。

空港に着いた時のグアムの香りを感じ、海外へ来たんだと体感です。

現地の方のおもてなしが、深夜なのに、おおらかでニコニコ笑顔。日本語で話しかけられ楽しませてくれました。

今まで雑誌、TVでしか見れなかった雄大な自然、景色が目にとび込んで、何もかもが感動です。

クルージングにて食事。現地料理が食べられ、本場の味を楽しむことができます。

グアムは日本に一番近いアメリカと言われ、はなやかなナイトディナーショーに感激！！

買い物も沢山でき、目にする物、手にする物が全てめずらしく、楽しく感動のグアム旅行でした。

また行ってみたいですね。

文責：瀬口

《患者様へおしらせ》

◎診察…AM9：00～12：00、PM3：30～6：00

◎お薬のみのお渡し…午前診察時 AM12：30 まで

午後診察時 PM6：00 まで

お薬のみご希望される方は、事前に電話連絡（0584-66-2600）いただけますよう、よろしくおねがいいたします。

辻中医院